規約についての補足

・元原稿の前文の最後にあった「別紙の契約書の文言・・」は、あまり一般的ではないので以下の条項に集約致しました。

「本規約の分離可能性」

１． 本規約の各条項の全部または一部が法令に基づいて無効と判断された場合であっても、当該条項の無効と判断された部分以外の部分および本規約のその他の規定は、有効とします。

２． 本規約の各条項の一部が、あるユーザーとの関係で無効とされ、または取り消された場合であっても、その他のユーザーとの関係においては、本規約は有効とします。

以上の、文言があれば一部のユーザーとお好きに新たな契約書を結べることになります。

よって、別紙の契約書例は作成致しません。

１，利用約款（規約）

→　改正民放５４８条に準じた表現になります。

利用規約に関しては、

・契約内容の明確化（契約範囲、契約当事者）

・契約期間（開始と終了、途中解約の条件など）

・料金（通常の料金、不払い時の取り扱いなど）

→こちらに関しては、別紙での案内となっていると思いますが、

２．サービス利用時の禁止行為

→　どこまで禁止事項にできるか議論がある点ですが、漏れがないように

「お客様は、本システムを使用するにあたり、以下のような著作権等の知的財産権を侵害する行為又は侵害する恐れのある行為を行ってはならないものとします。また第三者にも行わせてはならないものとします。」を加筆しました。

３，顧客の義務

→　ID管理とともに、データ等のバックアップも加筆しました。アルバトロス側の責任の範囲でデータ管理についての記載がありますが、確認として補足しました。

４．本サービスの利用期間及び終了・サービス提供の廃止について

→　契約期間についての規約が不明だったので一般的な内容で加筆しました。

「本サービスの利用期間は、所定の通り（解約の申出の日の月末）とします。」と記載して、あとで加筆修正してください。

５．料金の支払について

→　最低限記載しておきました。加筆修正等あればお願いします。

６．反社会的勢力の排除

→　ほぼ定型文になっていますが、気になる点あれば加筆修正してください。

７．秘密保持条項・プライバシーポリシー

秘密保護は、対顧客（秘密保持条項）と対福祉施設利用者の個人情報（プライバシーポリシー）の２つの場面があります。別紙として加筆致しました。こちらも加筆修正必要あればお願いします。

８．付則

規約等は、常に最新のものが有効となるので、更新の際は日付を書き加えてください。

通常は、変更のたびに変更日時と第4版（4th ver.）等の変更の回数を明記するのが通常です。

その他、気になる点があれば電話等で説明、修正させて頂きます。